

姉妹都市 ジョージタウン市

提携25周年を迎えたアメリカ・ジョージタウン市をご紹介します



今年、田原市とジョージタウン市は姉妹都市提携25周年を迎えました。これまでに中学生海外交流(派遣・受入)、田原風やキルトを通じた市民交流、ジョージタウン大学からのALT(外国語指導助手)招致など活発な交流が行われ、友好関係を深めてきました。



●交流のきっかけ

街の規模やトヨタ自動車而立地していることなどの共通点があったことから、ジョージタウン市から交流の申し込みがあり、平成2年4月20日に姉妹都市提携調印式が行われました。

●ジョージタウンはこんなところ

ジョージタウン市は、アメリカ中東部にあるケンタッキー

州の北部に位置し、緑豊かな美しい風景と製造業・農業を中心とした街として知られています。この地域は、サラブレッドの牧場地帯として有名で、毎年10月の第1週末にホースフェスティバル(馬の祭典)が開催されます。

また、とうもろこしを主原料とするバーボン・ウイスキーの発祥の地でもあります。

●「思い出の品展」

姉妹都市提携25周年を記念して、9月23日(水)まで、田原市中央図書館でジョージタウン市からのプレゼントや写真など、ジョージタウン市にちなんだ品々を展示しています。ぜひ、お立ち寄りください。

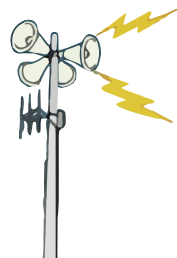


▶政策推進課 ☎ 23局3507

◆**防災行政無線とは?**
災害時の情報伝達手段として整備しており、無線を使って市内全域に放送を流すことができます。バッテリー搭載のため、停電時でも約24時間放送できるようになっています。

◆**どんなことを放送するの?**
緊急時には、津波警報や火災発生などの放送があります。
通常時は、「こちらは広報たはらです」で始まる放送や、正午や午後5時の定時放送などがあります。

しんには、しんちゃんです。
市内には、防災行政無線というスピーカーの付いた無線設備が253カ所に設置されています。
今回は、毎日耳にする「防災行政無線」について紹介します。



◆**注意点**
●市が流している放送以外にも、地区によっては、独自で放送設備を整備して放送を流しているところもあります。
●設置場所によっては、どうしても放送が聞こえにくい地域もあります。無線放送の内容をメール配信するサービス(田原市安心安全ほっとメール)もありますので、市ホームページなどで確認しましょう。

◆**定時に音楽を流しているのは?**
試験放送です。故障などの不具合を早期発見し、いざというときに流れないことがないように、点検のために放送しています。

◆**放送が聞こえない時は?**
機器の故障などが考えられます。防災対策課へ連絡してください。

◆**防災対策課** ☎ 23局3548
<http://www.city.tahara.aichi.jp/>

みんなで取り組む防災・減災

しろちゃん

防災知恵袋

18

防災行政無線について